



遠 18
1892
2

新大常

新大常
丸町六



花^{はな}草^{くさ}蒲^は待^{まち}乳^ち問^{もん}答^た卷^{まき}之^の二

砂^{すな}利^り均^{ひと}を^を知^ち及^ぎ危^{あや}談^{だん}議^ぎ説^{せつ}事^{こと}

柳堤居

皆阿撰

或^{ある}人^{ひと}存^{ぞん}む^むつ^つり^りも^もり^り一^一路^ろま^まの^のま^ま
あ^あし^しと^とさ^さの^のひ^ひふ^ふ又^{また}む^むと^とり^り露^{つゆ}
こ^こう^うの^のと^と紙^しあ^あま^まと^と何^{なに}も^もの^のひ^ひこ^こを^を
と^とか^かし^しと^と紙^しお^おあ^あれ^れは^は何^{なに}う^うは

寺七門

三二

ありてはしるべき事。富長もきか
 かり男は好み判れぬらむ
 毛正にや。あつとばこむは
 町。あつとばこむは。あつとば
 多ふり。あつとばこむは。あつとば
 如く。あつとばこむは。あつとば
 出た。あつとばこむは。あつとば
 北極

不^ふし^しる^る。あつとばこむは。あつとば
 富^{とみ}長^{なが}大^{だい}堂^{どう}と^とか^か。あつとばこむは。あつとば
 足^{あし}も^も推^{おし}る^る。あつとばこむは。あつとば
 勢^{せい}と^と早^{はや}に^に。あつとばこむは。あつとば
 里^{さと}の^のは^は大^{だい}堂^{どう}の^のま^まへ^へ。あつとばこむは。あつとば
 路^ちの^のあ^あつ^つと^とば^ば。あつとばこむは。あつとば
 堂^{どう}の^のあ^あつ^つと^とば^ば。あつとばこむは。あつとば

摩ふとに淨洒理こいふまゝのまは
 とらふも所り少れ多縁〜
 今度とあんど昔縁〜
 法身如題向阿〜
 ころおとみりきり時〜
 かまふ事えず〜
 とう神お屋の又縁〜

何事も然さ〜
 一〜
 さふふを前め〜
 多縁〜
 ち。海純〜
 堂中〜
 あり〜

百くすはみくすよ海くんおーと者
 多積むかーく一有りゆとそおそ月
 意然ちーお有りまきくふそお月
 海くーうばく屋な中央く言
 産瓜かまへ上るふそ富長大者お
 多ばくーくの妻お茶桑林の小
 神ふ病の丸瓜今来く経とせ櫛

かぶぐいふくするまきくーくーくおる出
 立を何れも積高世の志や進よの也。
 ほんぬそのくくうかうりけり後徳を
 へ代の西く田畑之井水もくわこし
 高石機煙とりめ古鼓もまたおふ
 ぼく水まかーく一有りそ外お入の桑
 屋舟窓に玉るまきく言と長を産ふ



あみ 結むすふり 志こころ通とほる 智ちみ くら けが
里さと座ざ中ちゆうに 見み見み也ま 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
越こ看かんむ くら かく くら の 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
為なる 志こころ 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
おと 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
こ 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら

一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
下した 女にま 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
中ちゆう 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
地ち 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら
一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら 一ひとつら

寺てらし 月つき 卷まき 二ふた 一ひとつら

中ひさの阿多喜し欠あかしく後と
 けをふさよとの路ひしうり淡路
 河原産しどりのひほく作坊
 紀路多紀大八鴻の玉城うもひ
 而多神人知ほど免山川森羅方
 像誕生しまふお統おふりて人
 間とりおふもよむらび茶種子おあを

婦蝶ふらおまを子子ふくろとど
 皆陰海の交ぬいそもまはらけ
 多生れど交合もらがるきと記い
 そそ産とせんやしらぬしおは
 冬元りりもゆるし大聖人子
 毛父を叔梁紇母を顔氏のおと
 生ト又どや經矣びもふやあふと

寺

六

一

世々遠の統家も。淨飯大王統家子
 少子。摩耶夫人の胎内より生じ。
 仏も元氣がんとぞうくかの邪修多羅
 女の妹背れ中。寝らぬはさるも格
 事此志も今此宿生よかまめ
 也。助六心中狂よのうらみあり
 國此詞もめま。弘建喜哉快哉

と此の跡いほく事。統家も唐土
 天皇統詞もめま。きりとりとや
 此と。和神志もいおおる統一也。
 少後よりめま。佛神聖人と云
 今も母けり。めま。統家も。何
 とも此跡も如い。か。さきとともと代
 万葉集。よか。源氏作。跡地

そりしにわらわし玉髪深きやいあな
み玉髪深きやいけしとくかあ人きや
あし紐のしとぞらでも自然の理ま
かあへむとらうしゆふ志さぐひて
がよいの玉髪は乃と鼻の吐味も
しとらよとせまんぐち世よと
そのよおまらるゝこととぐはいやん

きりあし口説け勝負成はせらぐ
世にあしけしとん情成出
去ながしとせらうも至ゆる女よ
しあ人邪淫戒のあしとさぬた
しものきぐう人の小あなつるあな
はまねかえの世やた風ぐあ
まをばあめくともあはれむ

うんが假名^{かりな}の申^{まを}師^し立^たかど^のの武士^{ぶし}
 一人^{ひとり}の院^{いん}へは^へ大^{おほ}師^し屋^やで^でと
 とん^{とん}と切^きとせ^せと^とり^りを^を外^{ほか}農^{なり}高^{たか}
 祿^{ろく}職^{しやく}人^{にん}と^と申^{まを}。祇^ぎ頭^づお^お乳^ちの^の女^に乳^ちは
 阿^あが^がさ^させ^せと^と里^{さと}技^ぎ抄^{しやう}紙^し阿^あと^とあ^あて
 所^{ところ}の^の幸^{さい}主^{しゆ}と^と申^{まを}。鼻^{はな}と^とあ^あを^を子^この
 中^{ちゆう}に^に控^{まを}へ^へ欠^か落^{らく}ま^まる^るも^も阿^あり。

も^も一^{いち}也^や武^ぶ家^かか^か少^{すく}し^し家^か妻^{つま}は^はは^はの
 孫^{まご}と^とハ^ハ女^{むすめ}敵^{たか}討^{うち}と^とく^くと^と由^{よし}強^{たか}ひ
 里^{さと}へ^へと^と申^{まを}。向^{むか}ふ^ふ尾^おと^と付^つ
 とも^{とも}立^たち^ちの^の里^{さと}本^{もと}地^ぢの^の領^{りやう}一^{いち}筋^{すぢ}いと^と々^々
 一^{いち}統^{とう}よ^よう^うつ^つと^と申^{まを}。地^ぢか^か阿^あの^の
 ち^ちの^の眼^{まなこ}と^とさ^さが^が一^{いち}阿^あの^の地^ぢと^と申^{まを}。敵^{たか}
 討^{うち}と^とり^りと^と申^{まを}。一^{いち}と^と申^{まを}。

伊と。あきこ。所は。お。骨。は。ら。お
 こ。と。し。む。が。し。ら。は。ら。を。扱。て
 せ。と。し。と。ま。親。の。歌。と。り。あ。や。に。
 こ。し。し。の。物。を。事。で。も。お。し。り。
 三。年。が。過。ぬ。ま。た。地。つ。い。も。し。も。
 比。路。を。ま。路。よ。は。く。い。切。り。こ。れ。を
 お。り。と。店。は。り。武。士。の。は。や。ん

多。女。歌。より。吟。ぐ。に。弟。が。あ。ん。ど
 色。を。お。も。思。ね。う。り。は。ら。の。の
 如。り。ど。し。所。人。の。と。り。らん。の。家。
 夫。の。の。出。入。ど。い。か。の。い。れ。命。に
 何。が。ま。げ。れ。し。と。し。ん。ん。し。結。て
 か。髪。切。し。お。り。と。ま。ら。又。お。あ
 三。兩。か。し。と。し。ら。る。と。し。む。と。き。

ともく川 ちやも。女メの男オがどけや
 於こゝに分別べつぶんかやけりて。どよめより
 目めふあひ。よや。何なにがあひ。ハ
 よしに。きく。人の小娘こむすめ下女げにや物もの種ね好このむ
 身み苦くる好このむ家けか。ま。人ひと浪なみの人のかたれ。
 盲こ女ぜか。あ。ほ。ひ。よ。ま。ま。ど。ひ。と。お
 二ふた杯はひの。ま。い。休やすみ。ま。神かみ。以も。麻あしな。の

至いたり。面おもて々々。わ。続つづ。を。か。ら。ら。た。の。
 是こゝろ。う。戸かど。の。ま。の。ま。を。は。り。し。お。お。り。也。
 さ。り。お。が。い。今いま。は。を。あ。り。え。お。ほ。く。と
 一ひと世よ中なか。あ。ま。た。い。つ。ら。か。し。仕つか。り
 ち。び。し。張は。ま。人ひと。け。ら。い。稀ま。あ。お。お。お。
 一ひと。錢ぜに。金かね。を。か。さ。い。ま。う。人ひと。を。あ。り。し。を
 ち。ん。じ。よ。と。い。ふ。は。お。お。ん。か。お。後あと

ふゆりやうと。志りのたぬらほふ
むつゝい地ををちしりしよしに
あま阿とむしやま。但女帝とそ。抱
聖くも。記事ち。幾いと。曹なる
吉原。ゆり。おき。志か。川。ふけ。ね
下うも。あぶ。おき。おひ。深川の。
あふ。あは。祿。波。よ。むり。むの。あふ。

とち。ね。あや。か。ふ。お。つ。の。ね。さ。ハ。
か。し。と。け。世。の。い。は。ね。ね。せ。と。
つ。ち。ら。す。と。也。向。流。ま。ん。ら。毎。ね。
そ。あ。あ。と。多。ね。し。こ。う。人。よ。
あ。う。れ。お。介。ね。世。の。色。ね。の。む。せ。
し。が。ね。し。り。く。も。り。ん。と。ね。ん。の
妻。あ。し。じ。ち。う。め。る。ね。ど。わ。が。せ。な。



舞踊るちあ事ハさくしと久めくじ
 江をさく、いふ中人ふ何の事もほろ
 ぬものも女め情ごと死性よまらるる
 いなり。又女帝實も理更かくらた。
 けがものげほよ人の逢くたのん
 ぞ舟るあゆをば。いさづらひ
 いお解ぐよのやみなが。伊路にたを

のりきまきんともくいとぬをいば
 ざりまきさかきざりぞと妓有ぐ
 ともいふぞかかれもあんのかれとそ
 かりともちがり。さしきつらほよこ
 ふあれたら情いれども。川深む
 ちあき舟らとみささば。ふりさく
 みもほろさうりや。おあまを

種多きは中子実買とくもつておる
女師がふりしものでおしーらんか
種とらんばさるやーぐうして金巻
つ多かしーが志んぢりお女師がけ
とれそのでいおーしーれぢり
よつてさるい前もさるお時をけ
まーく又を源氏にせお流おが
て

よんで見あへる自然と音かもり
ぬあつて女房もさるお時をけ
先まが大事が種女師あ
ても着あしおけく紫がさる
左も中へお客いりしお出だ
あまさんとおりあまはあち
いし種物さるおあちか

あんぼりうけり。ぐり。名代。ぐ。抱ん
ず。あ。も。字。を見。合。ち。り。し。せ
束。か。し。座。の。も。と。ね。と。り。し。し
も。ね。く。座。へ。入。り。し。珍。人。を。名。代。お
も。は。し。き。ふ。た。下。早。志。久。と。ら。ね。如。部
ふ。し。ね。と。見。を。深。を。ど。り。し。を。名。代
と。り。の。大。徳。病。お。り。し。あんぼ。抱。女。で

か。し。ぐ。女。の。情。と。り。し。も。の。で。髪。化。粧。し
る。容。貌。が。お。り。し。り。し。も。の。を。人
お。好。お。り。し。し。ん。が。ゆ。り。り。増。し。る
と。也。が。あ。き。あ。ふ。身。あ。ん。で。を。こ。り。し
か。し。ん。尺。光。名。代。お。出。る。の。を。名。代。お
も。は。し。ふ。り。し。し。山。を。希。あ。る。人。を。名。代。お
も。は。し。ふ。り。し。し。が。父。知。り。し。し。稱

御新開巻 卷之二 〇一六

ともいふあり。源氏末掃を結巻
 ふん^いるる^{きみ}る^う作の^ぢ姫^{ひめ}君^{きみ}あ^まい^ひま^い
 ち^なり^いこ^いに^い色^{いろ}も^もお^りそ^う
 か^あふ^の末^まは^は電^{でん}を^を神^{かみ}よ^よ姫^{ひめ}ん
 と^いは^し又^{また}は^は伴^{ばん}務^むり^のご^ごら^らい
 ち^ちと^と留^{りゅう}み^みと^とせ^せめ^め物^{もの}は^はく^くり^りそ
 と^と業^{ごう}年^{ねん} 胡^こ片^{ぺん}の^のよ^よみ^みあ^あい^いそ^そふ

後^ごあ^あく^くお^おり^りひ^ひや^やら^らま^まの^の屋^やか^かま^まい^いぬ
 の^の屋^やま^まい^いま^ま部^ぶの^の室^{むろ}の^の屋^や形^{かたち}
 流^{りゅう}と^と婦^ふん^んご^ごら^らい^いつ^つと^と寝^ねる^るが^がん
 せ^せら^らい^いの^の志^しん^んご^ごら^らい^いに^に捨^{すて}る^る物^{もの}も^もせ
 流^{りゅう}と^と婦^ふん^んご^ごら^らい^いつ^つと^と寝^ねる^るが^がん
 せ^せら^らい^いの^の志^しん^んご^ごら^らい^いに^に捨^{すて}る^る物^{もの}も^もせ
 流^{りゅう}と^と婦^ふん^んご^ごら^らい^いつ^つと^と寝^ねる^るが^がん
 せ^せら^らい^いの^の志^しん^んご^ごら^らい^いに^に捨^{すて}る^る物^{もの}も^もせ
 流^{りゅう}と^と婦^ふん^んご^ごら^らい^いつ^つと^と寝^ねる^るが^がん
 せ^せら^らい^いの^の志^しん^んご^ごら^らい^いに^に捨^{すて}る^る物^{もの}も^もせ
 流^{りゅう}と^と婦^ふん^んご^ごら^らい^いつ^つと^と寝^ねる^るが^がん
 せ^せら^らい^いの^の志^しん^んご^ごら^らい^いに^に捨^{すて}る^る物^{もの}も^もせ

亦其あゝぬ垣あはれはとこそそすうそ
 蜂のまきまきいん君の伴孫と介がら
 越うまひうしをさし國へ志のび
 あひいふそ蜂とまはしてあひ
 もよゝぬ継始の朝野はまか
 海に友あき如也まらゝのしそ
 ちりあひいしかにせんゆれつるそ

ほきかきとこ一口くいて母がし
 あり。そいへくくもまわは
 そこまはまし一はれはに
 ふゆさうまき。うつくさうせしは
 撫情みくれはなまはるは
 越娘んでがはまざりし一也
 去天生きいさし一はま日なり

神皇正統記 卷之二 〇十六

夫^いくも^いん^んる^んを^を。衆^{しゆ}平^{へい}分^{ぶん}は^は。志^し成^{じやう}
 の^の知^ち識^{しき}と^とわ^わら^らん^んお^おと^と。誰^{たれ}も^も志^し成^{じやう}
 る^るか^か先^{せん}且^{かつ}也^{なり}。志^し成^{じやう}を^をた^たる^るは^は。生^{せい}
 り^り

瓜

菴菴蒲侍乳問答卷之二終

瓜

